

事務事業名		議会管理運営事務		会計		一般会計		実施区分	
H28担当課等名		議会事務局		H28係等名		庶務係		H27係等名	
基本計画上の位置づけ		政策 9		市民と共に進める行政経営		事業種別		経常 開始 終了	
H28担当課等名		議会事務局		H28係等名		庶務係		H27係等名	
基本計画上の位置づけ		政策 9		市民と共に進める行政経営		事業種別		経常 開始 終了	
基本計画上の位置づけ		施策 91		市民参画による協働の促進		H27係等名		庶務係	
目的	対象(誰・何を)	議会			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	円滑に運営できる				議会		1	
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合				議員			
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	議会運営に対する市民等からの改善提言数 (人)			2	2	2	-	
	定性目標								
事業概要	<p>議会の一般経常経費に係る事務事業。本会議、全員協議会等の運営や議場や会派室等の管理を含む。</p> <p>主な内容は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田市議会会議規則に定める本会議の会議録を作成するほか、協議の場における会議録、会議結果の作成。</li> <li>・都道府県、他市町村議会の視察を積極的に受け入れ、市の情報発信に努めるとともに、議会関連の視察内容については議員自身が説明者となり、議員資質の向上につなげる。</li> <li>・常任委員会、特別委員会、検討委員会等の活動の支援や議員研修会等を通じて、円滑な議会運営を図る。</li> <li>・議会改革をおし、より民意を反映する議会をめざし、その役割について、常に検証していく必要がある。</li> </ul>								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 議事録作成(本会議・常任委員会・協議会、特別委員会、全員協議会、議会運営委員会)				1 本会議録頁数		1 2,934頁		
	2 市民との課題共有のための議会報告会の開催				委員会等会議録頁数		1,647頁		
	3 地方分権時代の地方議会のあり方に関する議員研修会の実施				2 議会報告会日数		2 6日		
	4 都道府県・他市町村議会からの視察受入れ				参加者		508人		
				3 研修会開催		3 1回			
				4 視察受入れ件数		4 39団体297人			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		18,240	9,906	7,810	9,288				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		18,240	9,906	7,810	9,288				
人件費計(千円)②		19,310		19,310					
正規職員所要時間		5,400		5,400					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		37,550	9,906	27,120	9,288				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>議会の円滑な運営と、法令に基づく会議録の整備及び公開を行った。また、議会改革等に関して、議会改革推進会議、全員協議会で検討し「代表・一般質問におけるパネル使用の取扱要綱」、「災害時の議員対応指針」について、議会運営委員会で確認、決定した。※27年度繰越明許費により議場に水引飾り設置</p>								
改革改善の考え方	①問題点	議会改革等で新たに実施することとした事項についていかに定着を図っていくか。また、引き続き検討課題に対しての調査研究を進める。コスト面から、会議資料のあり方については、検討を進める必要がある。							
	②改革提案	引き続き、議会改革推進会議や担当委員会において、期限を定め調査研究を進める。							